

富士通 PC サーバ プライマジー

PRIMERGY

TX200 S3 2WAY

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ
X5355/ E5310デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ
5160/ 5130/ 5110/ 5050

HDD 6ベイ/ 8ベイ* (MAX 2.4TB*)

*オプション適用時

PCI Express 対応

冗長電源/ 冗長ファン対応

1GB (~12GB/16GB) DDR2 SDRAM FB DIMM

SASコントローラ(8ポート)(RAID1機能付)

オンボード 1000BASE-T

3年標準保証

業界最高の静音性を実現した、
2WAY 高性能ミッドレンジサーバ『TX200 S3』

高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現するアーキテクチャー

■ 静音性の向上を実現

CPUとメモリの冷却効率を上げるために、従来のヒートパイプ冷却方式に加え、大口径ファンを新たに採用。これにより、待機時36dB、稼働時37dBの静音化を実現しました。図書館並みと言われる40dBを更に下回る静音性です。



大口径ファン

■ 最新のクアッドコア・プロセッサを搭載

「デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5100番台/5000番台」に加え、CPUに業界初のクアッドコア・プロセッサである「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5300番台」を採用。1つのCPU内に4つのCPUコアと4MBの2次キャッシュを2個搭載しているため、マルチスレッド化されたアプリケーションの強力な実行環境を提供し、1サーバあたりの並列処理性能と、電力効率を向上させます。

クアッドコア
インテル® Xeon® プロセッサ

■ RAID1機能付きSASコントローラを標準装備

ポイント・ツー・ポイントの高速シリアル接続方式を用いる、次世代SCSI規格「SAS」を装備。さらに、15,000回転の高速ハードディスクを標準で搭載することにより、更なるデータ転送速度の向上を実現しました。また、ホットプラグ対応のハードディスク300.0GBを最大8台搭載することで2.4TB*まで拡張できます。

*オプションの内蔵ハードディスクユニットベイ変換機構 (PG-BC103) 適用時

■ 高速メモリアクセスの実現

メモリモジュールにDDR2 SDRAM FB DIMM (PC2 5300F*)を採用。ポイント・ツー・ポイント接続方式により、2チャネルで最大10.6GB/sの高速メモリアクセスを実現します。また、「スベアメモリ機能」により、エラー発生時にリポートし、メモリを切り替えることによってシステムダウンを防ぎます。

*Xeon® 5050モデルは「PC2 4200F」を採用しています。

■ 次世代I/Oバス「PCI Express」の採用

最大4GB/sでデータ転送可能な「PCI Express」を採用。I/Oデバイスへのデータ転送速度が大幅に向上しました。

■ ラックマウントタイプの提供

オプションにより、ラックマウント型に変換可能。ラックに搭載することで、複数のサーバを導入する際に省スペース化を図ることができます。

サーバの信頼を支えるテクノロジー

■ リモートサービス機能を標準搭載

IPMI2.0に対応したリモートマネジメントコントローラをオンボードで採用。これにより、サーバハングアップ時の異常通報が可能になりました。また、仮想デバイスによるOSのインストール制御等が可能な「リモートストレージ機能」*、ネットワーク上でサーバをコントロールすることができる「グラフィカル・コンソール・リダイレクション機能」*の採用により、遠隔地からのサーバ管理が容易におこなえるようになります。*オプションのリモートマネジメントコントローラアップグレードが必要。

■ 信頼性の高いハードウェアの冗長化

ハードディスク、電源ユニット/ファン*の冗長化によりハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。

*オプションのホットプラグ対応冗長化変換機構 (PGBRSU104) 適用時。

冗長化変換機構
冗長ファン ハードディスク

